

■ Webcat Plus (ウェブキャットプラス) 活用していますか？

国立情報学研究所が提供する図書検索システム Webcat Plus。Webcat Plus では、全国大学図書館の所蔵だけでなく、目次・内容情報を含んだ新刊書情報や、「近代デジタルライブラリー」も一度に検索することができます。インターネット上に公開されており、図書館ホームページのトップページからリンクしています。
(<http://webcatplus.nii.ac.jp/>)

連想検索

Webcat Plus には「連想検索」と「一致検索」の二つの検索機能があります。「連想検索」は、人間が、ひとつの言葉からいくつもの関連する単語を思い浮かべるように、検索キーワードから関連性の高い単語を抽出し、それを含む図書をもれなく探し出します。関心のあるテーマについての図書を探し出すのに効果的です。



内容情報

「BOOK」データベース(株)トーマン、日本出版販売(株)、日外アソシエーツ(株)、(株)紀伊國屋書店の4社が著作権を有する図書情報データベース)により、1986年以降に発行された図書について、目次等に書かれている内容情報が収録されています。



近代デジタルライブラリー

「近代デジタルライブラリー」とは、国立国会図書館所蔵の明治および大正期刊行図書の、本文デジタル画像を提供するサービスです。Webcat Plus では、詳細情報表示画面に近代デジタルライブラリーのアイコンが表示され、そのアイコンが

ら、近代デジタルライブラリーの書誌情報画面にリンクしています。

所蔵図書館

検索した図書について、Webcat Plus での大学図書館等の所蔵がある場合は、所蔵館が表示されます。

！注意！

Webcat Plus で県大図書館の所蔵がない資料でも、県大に所蔵されている場合があります。Webcat Plus に登録されている図書は、県大所蔵資料のうちごく一部の新しく受け入れた図書です。見たいと思った図書については、必ず県大図書館のOPACを検索しましょう。



* 詳しい操作方法は、図書館で配布中の「県大図書館にない資料の探し方」をご覧ください。

■ 愛知県立大学所蔵貴重書展「古典籍の世界 巻」を開催しています

先に愛知県図書館で開催した「和本の世界」展で紹介した貴重書のうち、展示対象とならなかった部分を展示しています。「古典籍の世界」シリーズとして、ふだんは貴重書庫に眠っている古典籍を、今後も順次展示していく予定です。

図書館 1 階カウンター前フロア 平成 21 年 1 月 15 日(木)まで

■ 「本」のお仕事人シリーズ第 2 弾『「本屋さん」のお仕事』を開催しました

第 1 弾として公共図書館司書のお話を伺った、「本」のお仕事人シリーズ。第 2 弾の今回は、12 月 10 日(水)に、丸善株式会社の西井絵美さんをお迎えして開催しました。題して「本屋さんのお仕事～裏の裏まで教えます～」。本屋さんの店頭からは知ることのできない、営業職の仕事についてお話いただきました。60 名の参加者からは、「就職を考える上で参考になった」となどというアンケートの声をいただきました。

